

訃 報

和道流空手道連盟 常任顧問 中野輝夫先生（享年 86 歳）におかれましては、平成 25 年 4 月 11 日（木）午後 5 時 40 分 函館医師会病院に於いてご逝去されました。

中野先生は、昭和 27 年 2 月から空手道に入門し、現在まで 61 年間空手道の修業と普及に努められ、昭和 57 年から 24 年間、和道流空手道連盟北海道本部副部長として青少年に対する空手道の実技指導を行い、又審判部会部長として多数の審判員の養成に尽力されました。

平成 9 年にパーキンソン病と診断され数回の入退院を繰り返し、回復された後、介護施設に入所し余生を送っておられました。

平成 25 年 2 月 28 日に「脳梗塞」を発病し医師会病院に入院され、医師の懸命な治療と奥様の介護を受けられていましたが、薬石効なく 4 月 11 日午後 5 時 40 分、86 歳の生涯をとじられました。

ここに謹んでご報告申し上げますとともに、先生のご冥福をお祈り申し上げます。